

町屋で仕掛け

▽：「社

会貢献とビジネスは両立が不可欠だ」と強調する。

（京都市南区）社長の植木力さん。OA機器販売で社員10人のベンチャード開拓ながら、社会貢献室を設置している。

▽：キャラクター「力スター君」を活用、リサイクル事業の収益でカンボジアの小学校設立に寄付したり、町屋を社会貢献室分室として借り上げ、一般に無料開放する。

「学生から社会人まで老若男女が交流できる場」とし、イベントも仕掛ける。

▽：社会貢献事業自体の収支は潤沢ではないが、「会社の士気が向上するし、出会いを通じて本業にも寄与している」と、相乗効果を痛感する。

植木さん

